



































入院診療計画書 (帝王切開を受けられる方へ)

お名前(ご署名)

病名

項目		入院日～手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
目標	患者状態	・手術にのぞむ心と体の準備が整っている	→	・術後合併症なく経過できる					・育児の習得ができる			→
	活動、安静				・離床できる	・歩行できる						→
	教育、説明	・手術の準備が理解できる	→	・手術後の経過が理解できる					・育児の習得が理解できる			→
1. 処置	<ul style="list-style-type: none"> 処置室で除毛をします 手術に必要なものを準備します 	<ul style="list-style-type: none"> 朝7時頃、処置室で浣腸をします (モニターの結果や手術の時間によって変更されます) 弾力ストッキングをはきます 	<ul style="list-style-type: none"> 血栓予防のために足に空気マッサージ機をつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 朝8時頃 ガーゼ交換があります  <ul style="list-style-type: none"> 空気マッサージ機をはずします お乳の手入れをします 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の点滴が終了したら尿の管を抜きます 	<ul style="list-style-type: none"> 48時間たてばガーゼパッキングはとられてもいいです 	<ul style="list-style-type: none"> 朝 診察室で診察をします  <ul style="list-style-type: none"> ・元気になれば退院することができます (抜鉤は外来で2週間以内に行います) 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後一度も排便がなければ浣腸をします 	<ul style="list-style-type: none"> 朝8時頃、抜鉤をします 	<ul style="list-style-type: none"> 平均的な退院予定 		
2. 与薬・点滴	<ul style="list-style-type: none"> 術前後に使う抗生物質のテストをします 夜9時頃、下剤を飲みます 	<ul style="list-style-type: none"> 朝9～10時頃、水分と栄養補給のための点滴をします 手術室に入る前に感染予防のための抗生剤の点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の点滴をします  	<ul style="list-style-type: none"> 朝9時頃と夕方4時頃より点滴をします  <ul style="list-style-type: none"> 夕方までにおならが出なければ、腸を動かす注射をします。注射後も出なければガスを抜く処置をします 子宮収縮剤、胃腸薬を飲み始めます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後1度も便が出ていなければ、前に下剤を飲みましょう 							
3. 検査	<ul style="list-style-type: none"> 陣痛の状態と赤ちゃんの状態を見るモニターをつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6時頃、モニターをつけます 		<ul style="list-style-type: none"> 朝血液検査があります 				<ul style="list-style-type: none"> 朝、血液検査と尿検査をします  				
4. 食事	<ul style="list-style-type: none"> 24時以降は絶飲食です それまでは水分などを摂ってもかまいません 	<ul style="list-style-type: none"> 飲んだり食べたりしないようにしましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分が摂れます 昼食から流動食 夕食から5分粥食 	<ul style="list-style-type: none"> 夕食から全粥食 	<ul style="list-style-type: none"> 夕食から産後食または制限食になります 							
5. 活動・安静	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内自由に歩けます 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内は自由に歩けます 	<ul style="list-style-type: none"> 膝が曲がるようになれば横向きになりましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 立ちましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 歩きましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 院内は自由に歩けます 						
6. 清潔	<ul style="list-style-type: none"> 除毛の後に入浴・シャンプーをしましょう  			<ul style="list-style-type: none"> 朝蒸しタオルで顔を拭き座って歯磨きをしましょう 日中に看護師が身体を拭き着替えを手伝います 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で身体を拭きましょう 元気になればシャワーに入ることができます  	<ul style="list-style-type: none"> シャンプーが出来ます シャワーが出来ます 						
7. 説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 病棟を案内します 手術前後の経過について説明します 先天代謝異常検査申し込み用紙を記入して下さい リストバンドに名前と生年月日を記入してください 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの状態によって写真撮影と産声の録音が可能です。希望される場合はカメラとカセットテープかMDをご用意下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 血栓を予防するために、膝が曲がるようになれば足首のそり返しや足の曲げ伸ばしをしましょう。 膝が曲がるようになれば、パット交換時に頑張って腰を上げましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子に乗って赤ちゃんの面会にいきましょう 排泄後に陰部の消毒をしましょう お乳の手入れを説明します 13時から19時の間に新生児センターで赤ちゃんに面会できます (ご家族の方も可) 退院までに産後の指導を受けましょう 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの状態が落ち着いていれば3日目の12時か15時から授乳が始まります 授乳時間は6時・9時・12時・15時・18時・21時です 授乳の開始はスタッフがお知らせします 授乳がお休みの時おっぱいが張っていれば搾乳しましょう (詳しくは授乳のパンフレットを使って説明します) おっぱいが張ってきたら水分や間食は控えめにしましょう  	<p>指導予定</p> <p>10時30分 産後のくらしかた計画 13時30分 産後のくらしかた計画</p> <p>調乳指導・家族 沐浴指導 調乳指導・家族 沐浴指導</p>						

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものである。

注2. 入院期間については現時点で予想されるものである。

注3. 絵文字 (ピクト著作権/Copyright(c)2000sawamura) は沢村デザイン研究所の寄贈による。

主治医 _____

担当医 _____

平成 年 月 日

看護師 _____